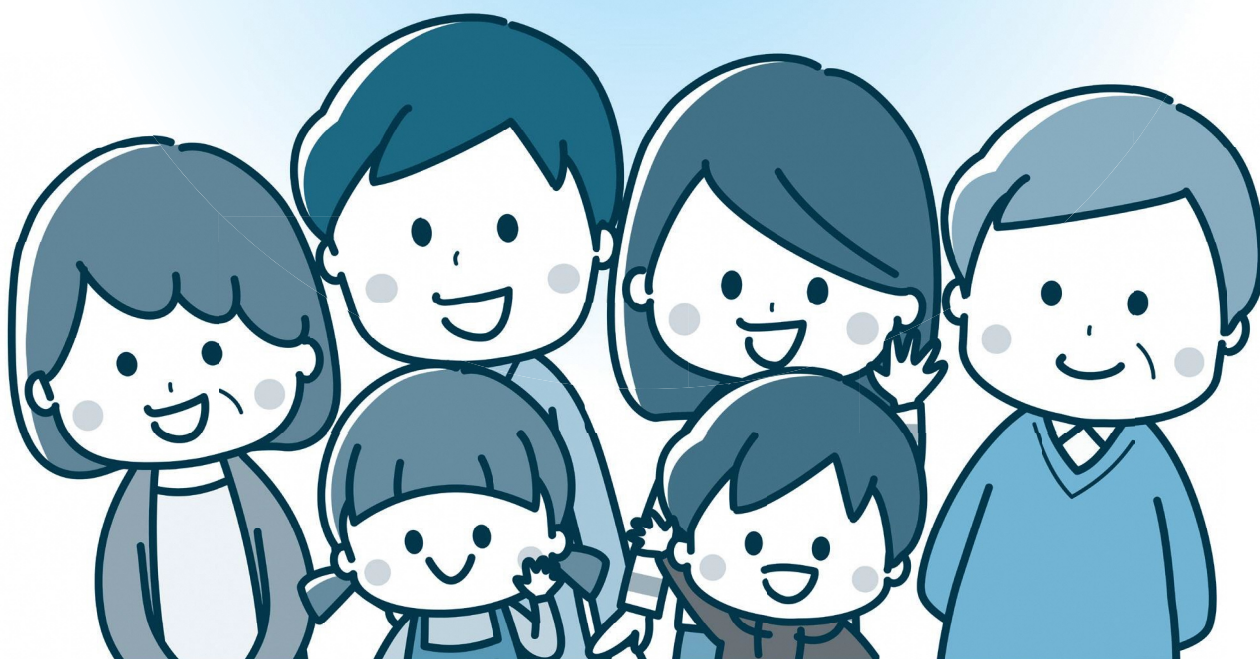


令和4年度



木津川市 決算のあらまし

木津川市の家計簿



もくじ

はじめに	1
令和4年度 木津川市決算一覧	1
木津川市の収入状況	2
木津川市の支出状況	3
基金(=貯金)の残高	4
市債(=借金)の残高	5
健全化判断比率の状況	6
その他の財政指標	7
令和4年度の主な事業	8
都市計画税に関する事業	14
木津川市の家計簿	巻末

木津川市の
財政状況を
わかりやすく
解説します。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



木津川市マスコットキャラクター
いづみ姫

はじめに

地方公共団体は、市民の皆さんから納めていただいた税金などを財源として、いろいろな事務・事業（仕事）を行っています。

年度の始まる前に仕事の計画とそれに必要な経費や財源について、1年間の収支計画である「予算」を作成し、年度が終わった後に、予算で決められたお金の使い道に沿って、実際にどのようにお金が使われたか法律に基づき明らかにしなければなりません。このような1年間の収入と支出の実績を「決算」といいます。

木津川市では、市民の皆さんから納めていただいた税金がどのように使われているのか、木津川市の財政がどのような状況にあるのかを知っていただくために、「木津川市決算のあらまし（木津川市の家計簿）」を作成しています。

令和4年度 木津川市決算一覧

● 3種類のおサイフ（会計）

木津川市のおサイフ（会計）は、わかりやすい会計を行うために、一般会計のほかに特別会計と公営企業会計に分かれています。このおサイフごとにそれぞれ1年間の収入と支出の計画である「予算」をたてて事務・事業を行っています。この冊子では、一般会計の決算を中心に説明します。



（単位：万円）

会 計 別			歳 入	歳 出	差 引 額
一 般 会 計			3,589,827	3,390,367	199,460
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 特 別 会 計		711,257	703,238	8,019
	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計		119,585	118,689	896
	介 護 保 険 特 別 会 計		564,159	540,483	23,676
	旧北村旧菟並村旧里村財産区特別会計		170	143	27
	旧加茂町財産区特別会計		100	64	36
	旧瓶原村財産区特別会計		572	548	24
	旧当尾村財産区特別会計		55	19	36
	旧木津町準財産区特別会計		1,937	1,937	0
公 営 企 業 会 計	水道事業会計	収益的収支(税込み)	192,089	186,201	5,888
		資本的収支(税込み)	88,993	130,161	△ 41,168
	公共下水道事業会計	収益的収支(税込み)	233,293	231,316	1,977
		資本的収支(税込み)	67,117	112,974	△ 45,857
合 計			5,569,154	5,416,140	153,014

※水道事業会計および公共下水道事業会計の収支不足分については、内部留保資金等で補てんしています。

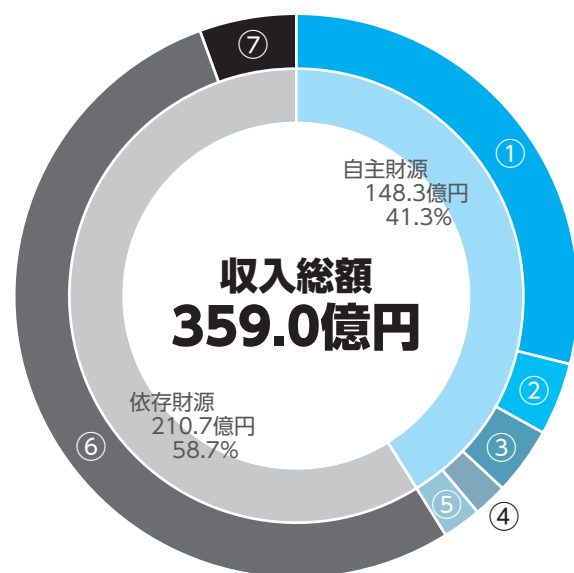
端数処理のため、合計と差引額が一致しない場合があります。

木津川市の収入状況

「木津川市の収入にはどのようなものがあるのか」という視点で、令和4年度一般会計決算から収入の状況を紹介します。

一般会計歳入決算

歳入のうち、市民の皆さんから納めていただいた市税は約3割です。半分以上は国や府からのお金（国府支出金）や借金（市債）などです。



自主財源 木津川市が自主的に収入できる財源 **148.3億円**

- ① **【市税】 104.5億円**
市民の皆さんから納めていただいた税金
- ② **【繰越金】 14.6億円**
前年度から繰り越されたお金
- ③ **【繰入金】 14.0億円**
積み立てた基金や特別会計から受け入れたお金
- ④ **【使用料・手数料など】 6.6億円**
施設の使用料や行政サービスの手数料など
- ⑤ **【その他】 8.6億円**
木津川市の財産を売ったり貸したりした収入など

依存財源 国や府から交付される財源 **210.7億円**

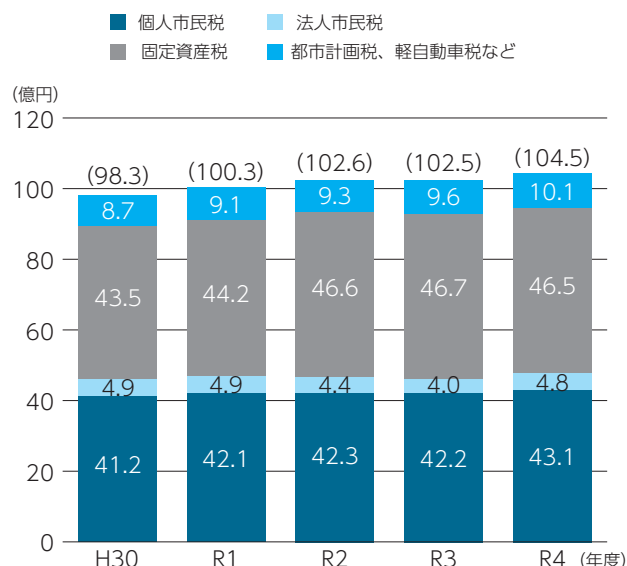
- ⑥ **【国府支出金、交付金】 191.6億円**
国や府から交付されたお金
- ⑦ **【市債】 19.1億円**
施設整備などのために借り入れたお金

※「国府支出金、交付金」の中には、皆さんがお買い物されたときに支払う消費税のうち、地方消費税分16億5,720万円の交付金があります。この交付金のうち税率引上げ分10億2,679万円は、すべて児童福祉や健康増進などの社会保障施策のために使いました。

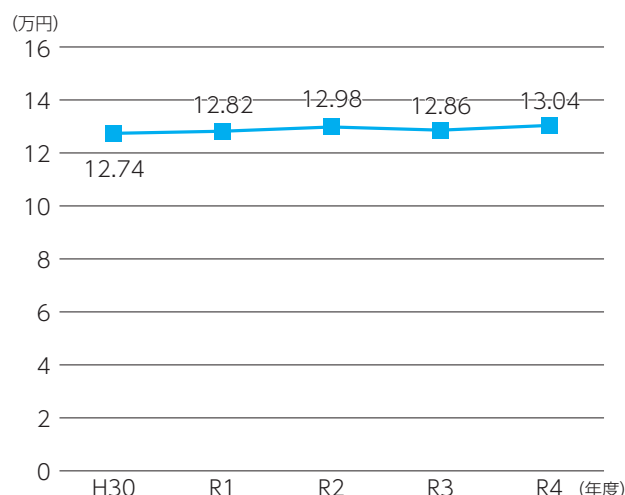
●市税の中身

土地や家屋にかかる固定資産税と個人市民税の割合が大きく、あわせて約8割を占めています。また市民1人あたりの市税収入は約13万円となっています。

市税収入額



市民1人あたりの市税収入額



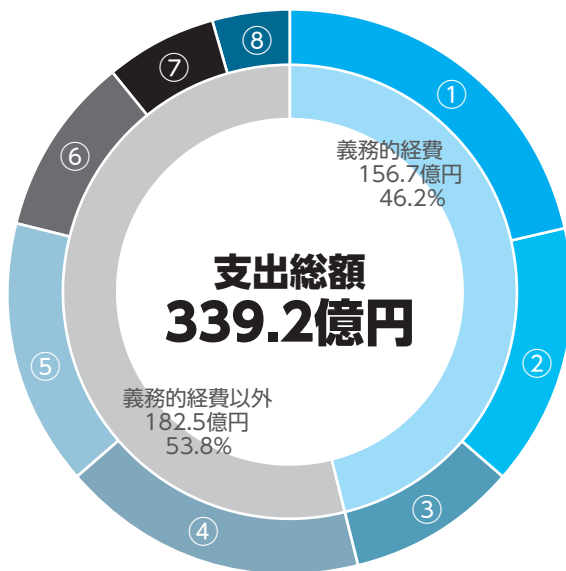
※市民1人あたりの市税収入額は、市税総額を各年度中1月1日時点の人口で割ったものです。

木津川市の支出状況

木津川市が使ったお金を「どのような経費に使ったか」、「何のために使ったか」という2つの視点で、令和4年度一般会計決算から支出の状況をご紹介します。

どのような経費に使ったか 【性質別】一般会計歳出決算

扶助費、人件費、公債費のような必ず支払わなければならない経費（義務的経費）の割合が大きいほど、財政の硬直化が進んでいることを示します。



義務的経費

法令や性質により支出が義務付けられている経費

156.7億円

- ① **【扶助費】 73.4億円**
こども、高齢者、障がい者、生活困窮者などを支援する費用
- ② **【人件費】 50.5億円**
市職員の給料や手当、各種委員報酬などの費用
- ③ **【公債費】 32.8億円**
借り入れたお金の返済のための費用

義務的経費以外

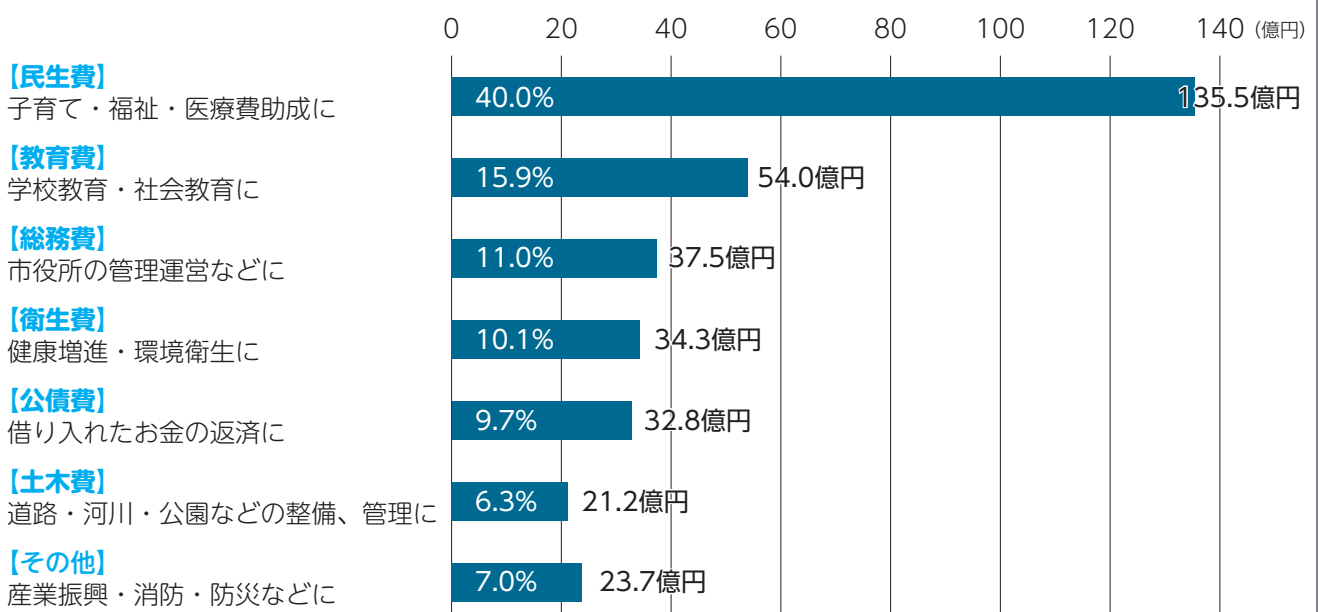
182.5億円

- ④ **【補助費等】 59.8億円**
公営企業や一部事務組合などへの各種負担金や補助金などの費用
- ⑤ **【物件費】 51.6億円**
物品の購入費用など消費的性質の経費
- ⑥ **【投資的経費】 34.5億円**
道路や学校など公共施設等整備や災害復旧事業の費用
- ⑦ **【繰出金】 22.4億円**
特別会計に支出する費用
- ⑧ **【その他】 14.2億円**
公共施設等の維持補修費や基金への積立金などの費用

※【性質別】一般会計歳出決算は地方財政状況調査に基づくため、令和4年度一般会計歳出決算額とは一致しません。

何のために使ったか 【目的別】一般会計歳出決算

子育てや福祉、道路の整備、教育、健康増進など幅広い分野にお金が使われています。



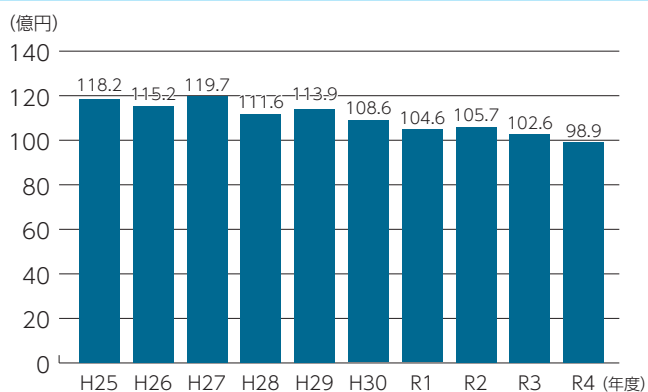
基金（＝貯金）の残高

●木津川市の貯金「基金」

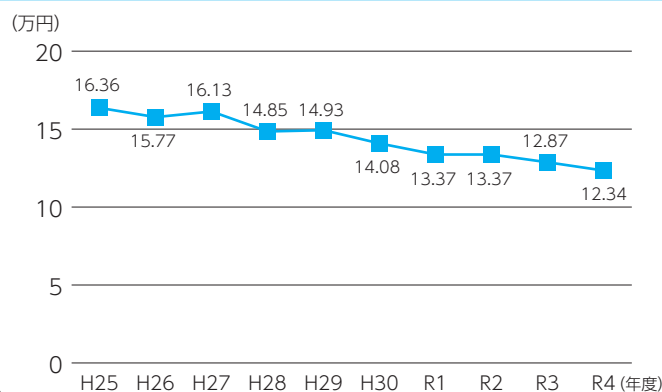
木津川市にも貯金があり、「基金」と呼んでいます。基金はそれぞれ目的が決まっており、その目的のために積み立てたり、取り崩したりしています。

木津川市の基金には、公共施設などの整備の円滑化と促進を図るための基金である「公共施設等整備基金」、ごみ減量と再資源化を進め、次世代に豊かな自然環境を継承する事業の推進を図るための基金である「循環型社会推進基金」、学研木津北地区の里地里山保全事業を円滑かつ効率的に行うための基金である「学研木津北地区里地里山保全基金」、令和4年度に過疎地域に指定された加茂地域の持続的発展特別事業に要する経費の財源を確保するための基金である「過疎地域持続的発展基金」、下記で説明する「財政調整基金」などがあります。

基金現在高



市民1人あたりの基金現在高

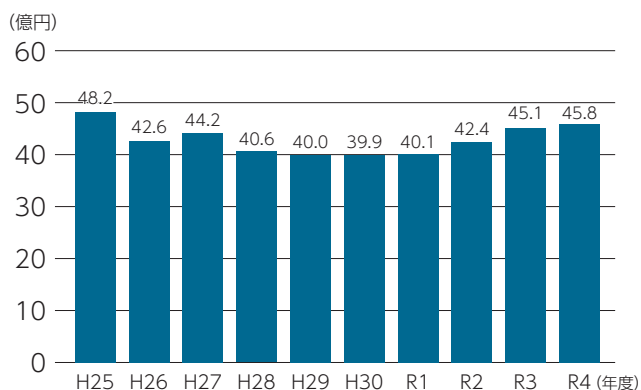


※一般会計に属する基金の残高です。

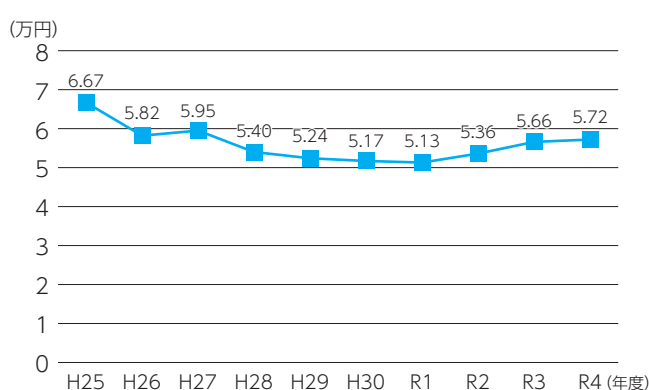
市民1人あたりの基金現在高は、基金総額を各年度中1月1日時点の人口で割ったものです。

令和4年度では、「公共施設等整備基金」を活用し小学校の増改築などを行いました。また、環境の森センター・きづがわを建設した際の借入金を返済するために「清掃センター建設整備基金」を、普通交付税合併算定替特例措置の終了による市民サービスへの影響を緩和するために「合併算定替減対策基金」を計画的に活用したことなどによって、年度末残高が減少しました。

財政調整基金現在高



市民1人あたりの財政調整基金現在高



※市民1人あたりの財政調整基金現在高は、現在高を各年度中1月1日時点の人口で割ったものです。

「財政調整基金」は、年度ごとの収支のバランスを調整するために取り崩したり、予期せぬ収入の減少や思わぬ支出の増加に備えて前年度決算剰余金などを積み立てたりしている基金です。令和4年度も令和3年度に引き続き、年度末残高が増加しました。

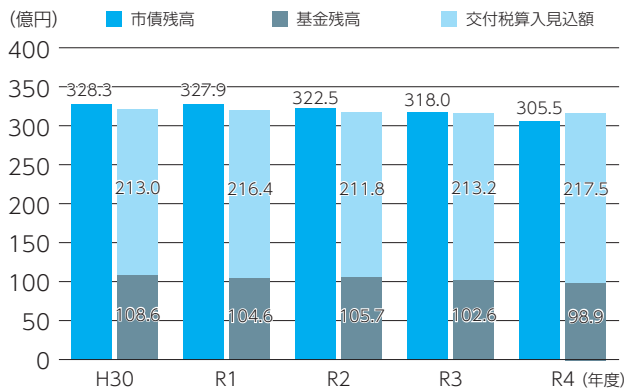
市債（＝借金）の残高

●木津川市の借金「市債」

道路の整備や学校などの公共施設を建設するときには、「市債」という借金をしています。借りたお金は整備したものの耐用年数を考慮し、返済していきます。

ここでは、令和4年度の木津川市の借金の残高（市債残高）を紹介します。

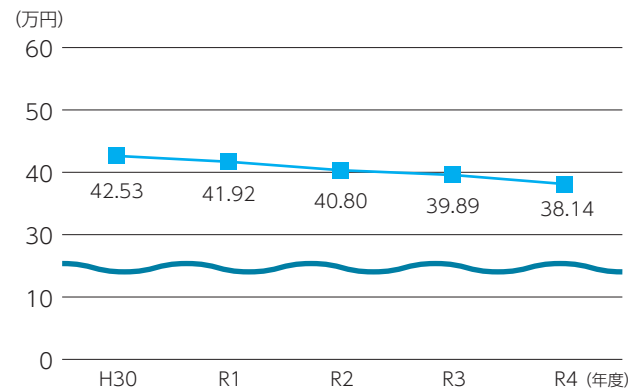
市債残高・基金残高・交付税算入見込額



※一般会計における市債残高、基金残高、交付税算入見込額です。

市民1人あたり市債残高は、残高を各年度中1月1日時点の人口で割ったものです。

市民1人あたりの市債残高



令和4年度は、小学校の増改築や改修などのため、19億円以上の市債を借り入れましたが、31億円以上の返済を行ったため、市債残高は減っています。

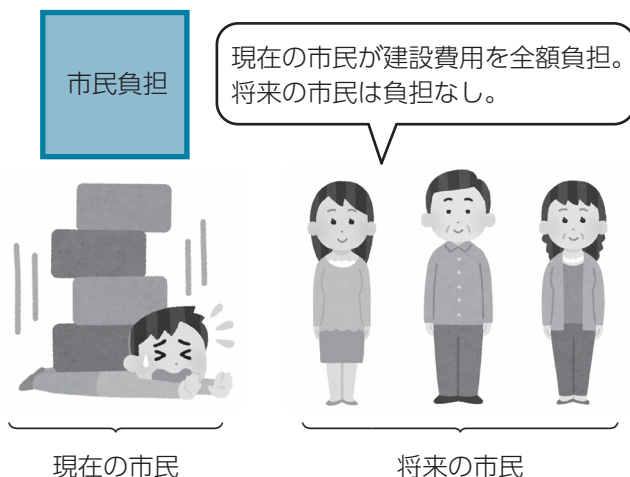
●借金をする理由

公共施設などの建設にはたくさんのお金がかかりますが、その年度だけで支払ってしまうと他の行政サービスが十分にできなくなってしまうおそれがあります。また、施設は長期間にわたり使いますので、市債を活用して負担を平準化することで、今住んでいる市民だけでなく、将来施設を利用する市民も含めて負担を平等にしています。

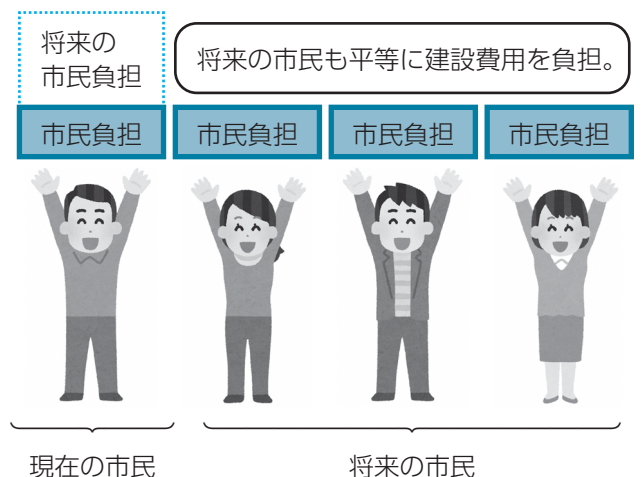
また、学校の建設や道路の整備など国が進める事業を行うための市債には、返済費用の一部を国が地方交付税で負担してくれるものもあります。この制度を使えば、実質的に木津川市にとっては返済にかかる負担が減ることになります。

令和4年度決算における一般会計の市債残高約305.5億円に対する実質的な借金は、市債残高から交付税算入額を差し引いた約88億円となります。

○市債を使わないで事業を行うと・・・



○市債を使うと・・・



健全化判断比率の状況

● 財政の健全度を示す健全化判断比率

地方自治体の財政破綻を未然に防ぐために、財政の健全度を客観的に判断する指標として「健全化判断比率」の公表が法律で義務付けられています。

ここでは、全部で4つある健全化判断比率のうち、2つをピックアップして、令和4年度の数値を紹介します。



©木津川市

木津川市の財政は、
すべての指標で、
健全段階となっています。

実質公債費比率

令和4年度（3か年平均）：**9.5%**

○借金の返済額などが財政規模に対し、どの程度なのかを示す指標です。比率を高めないためにも、計画的な市債の借入れが必要です。

○国が定める早期健全化基準（25.0%）を大きく下回っており、財政の健全性が保たれているといえます。

家計に例えると

実質公債費
比率

=

年間の
借金返済額
年収

将来負担比率

令和4年度：**2.5%**

○借金や複数年にわたる契約により約束された支払いなど、将来支払わなければならない債務が財政規模に対し、どの程度なのかを示す指標です。

○国が定める早期健全化基準（350.0%）を大きく下回っています。

今後も注意しながら健全化の取り組みを進めていきます。

家計に例えると

将来負担
比率

=

ローンやカード等
の返済予定総額
年収

● 健全化判断比率の推移

上で紹介した指標のほかに、「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」という指標があります。木津川市では、両指標とも黒字となっており、数値はありません。また、健全化判断比率の公表が定められた平成20年以降、すべての健全化判断比率で国が定める基準を下回っており、健全財政を維持しています。

区 分	H30	R1	R2	R3	R4	国が定める基準	
						早期健全化 基準(R4)	財政再生 基準(R4)
実質赤字比率	赤字なし (▲1.82%)	赤字なし (▲2.42%)	赤字なし (▲3.00%)	赤字なし (▲5.09%)	赤字なし (▲9.58%)	12.54%	20.00%
連結実質赤字比率	赤字なし (▲19.73%)	赤字なし (▲20.29%)	赤字なし (▲20.40%)	赤字なし (▲21.78%)	赤字なし (▲26.09%)	17.54%	30.00%
実質公債費比率	9.6%	9.1%	9.0%	9.3%	9.5%	25.0%	35.0%
将来負担比率	35.1%	30.0%	20.3%	11.2%	2.5%	350.0%	

その他の財政指標

健全化判断比率のほかに、木津川市の財政状況をあらわす様々な指標がありますが、ここでは、財政の余裕を示す「経常収支比率」と「財政力指数」について紹介します。

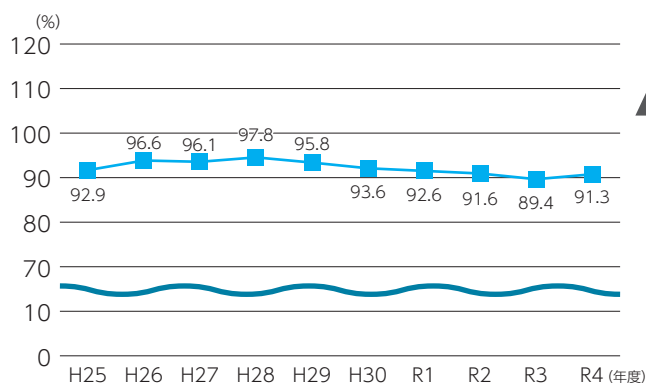
令和4年度は、
経常収支比率・財政力指数
ともに悪化しました。



経常収支比率

令和4年度：**91.3%**

○市税や普通交付税など経常的な収入に対して毎年経常的に支払いがあるものに使ったお金の割合です。比率が高いほど、新たな行政サービスを行う余裕がないことを示します。



家計に例えると

経常収支
比率

食費や家賃など
生活の中で必ずかかる費用

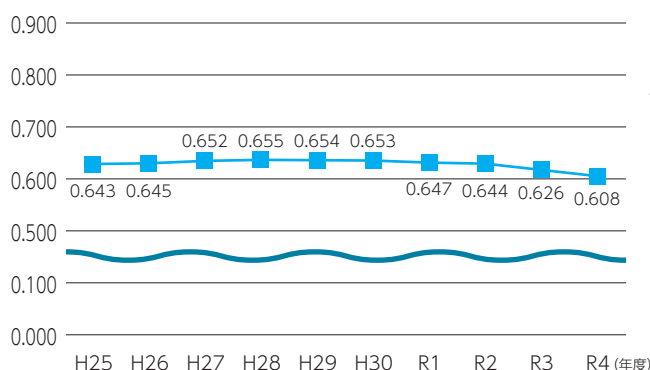
給料などの収入

○経常収支比率は平成28年度決算をピークに改善していましたが、令和4年度はさまざまな市民サービスや行政運営に必要なお金が増えたため悪化しました。改善のためには、収入を増やす努力や生活費を節約していくことが重要です。

財政力指数

令和4年度（3か年平均）：**0.608**

○国が定める基準による標準的な行政サービスにかかるお金を、どれくらい自分の収入（市税など）でまかなえているかを表す指標です。値が大きいほど財政力が強く、1より小さいとお金が不足している状態として、国から「普通交付税」が交付されます。



家計に例えると

財政力
指数

給料など

標準的な生活に
必要な費用

○標準的な行政サービスにかかるお金が年々増えており、必要なお金を自分の収入（市税など）だけではまかなえていないため、普通交付税の交付を受けています。

令和4年度の主な事業



©木津川市

令和4年度の
主な事務、事業
を紹介します。

人口が8万人に到達した令和4年度は、第2次木津川市総合計画に基づき、子育て支援、児童数の急増対応、施設老朽化の対応などの事業を行いました。Withコロナに向け、これまで中止していたイベント等が感染症対策を行いながら少しずつ動き出したことも特徴的です。

一方、新型コロナウイルス感染症対策として国が進めるワクチン接種や給付金事業を引き続き行うとともに、原油価格・物価高騰対策として市民や事業者の皆さんへの支援にも取り組みました。

それでは、第2次木津川市総合計画に掲げる7つの基本方針に沿って紹介します。

基本方針1 ともに「学び」「喜び」「成長し」 未来を生きる子どもを育むまちづくり

子育てイベントの開催

486万円



遊具を活用した遊びを通じて、こどもたちの健やかな成長とこどもや保護者の交流を促進する、あそびでつながるプレイフルパークを開催しました。



あそびでつながるプレイフルパークのようす

ICT教育の推進と放課後児童クラブ通信ネットワーク環境整備

3億9,100万円



児童生徒一人ひとりの学力向上を目指し、小中学校でデジタル教材などを活用してICT教育を推進しました。また、児童のタブレット端末持ち帰り学習に対応するため、放課後児童クラブのネットワーク環境を整備しました。



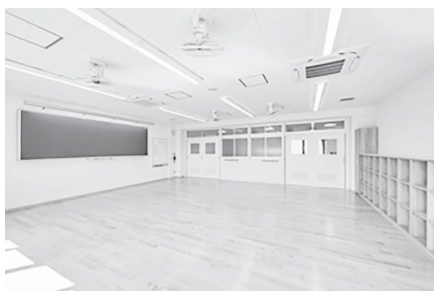
教員用タブレット端末

城山台小学校の校舎増築

3億9,002万円



児童急増対策として、ふたば学舎の増設工事を行い、新たに普通教室や多目的室、会議室等を設置しました。



新たに設置した普通教室

木津小学校と相楽小学校の校舎改築・改修

15億8,895万円



児童の安全確保と快適な学校生活が過ごせるよう、木津小学校新校舎の改築、相楽小学校中校舎長寿命化改修・南校舎改修・北校舎の解体を行いました。



完成した木津小学校新校舎

基本方針2 誰もが生き生きと、生涯元気で暮らせるまちづくり

障害福祉サービス等の給付

15億4,894万円



障がいがある方の日常生活や社会生活を支援するため、障害福祉サービス費の支給や、身体機能の補完または代替する福祉用具である補装具の購入等費用を助成しました。



社会教育施設の改修・長寿命化

4,235万円



生涯学習活動が行われている社会教育施設をより安全で利用しやすい施設にするため、中央交流会館の改修工事設計や加茂文化センターの舞台吊物改修工事など、老朽化している施設の改修を計画的に進めました。



改修工事設計を行った中央交流会館

基本方針3 一人ひとりが認め合い、力を発揮できるまちづくり

やすらぎコミュニティセンター・山城保健センターの屋根及び外壁等長寿命化改修工事等

5,579万円



経年劣化による雨漏りの防止など、施設の長寿命化を図るため、屋根及び外壁等改修工事を行いました。また、空調機の故障により改修工事を行いました。



改修を行ったやすらぎコミュニティセンター・山城保健センター

人権啓発事業・男女共同参画事業の推進

790万円



3年ぶりの人権文化のつどい・キラリさわやかフェスタの開催や女性センター講座、相談業務などを行い、人権啓発事業や男女共同参画事業を推進しました。



人権文化のつどい・キラリさわやかフェスタのようす

国際交流員の招致

308万円



外国人の方に対する生活支援や相談窓口、国際交流活動などを担うため、ベトナム社会主義共和国出身の国際交流員1名を招致しました。



広報きづがわでもおなじみのリンさん

「当尾の郷会館CREATION PROJECT」による地域活性化

129万円



当尾の郷会館を活動拠点として、5組のアーティストが制作活動を行い、当尾地域の活性化に取り組みました。



当尾文化祭で展示された作品

基本方針4 人・資源・立地を活かし、未来を拓く産業のまちづくり

農道橋りょうの補修

1,625万円



農村環境を守るため、5橋の農道橋りょうの補修設計を行い、芦原谷橋・小渋川橋の補修工事に着手しました。



補修工事に着手した芦原谷橋

平城・相楽ニュータウンまちびらき50周年記念イベント

29万円



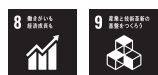
まちびらき50周年を迎えた平城・相楽ニュータウンの記念イベントのため、費用を負担しました。



記念イベントのようす

企業立地促進事業助成金

9,954万円



企業立地を進めることで地域経済の活性化と雇用の創出を促すため、市内に事業場を設置する企業10社に対して助成金を交付しました。



州見台の立地企業

木津川市京丹後市友好都市プロジェクト推進協議会の設立

14万円



友好都市である京丹後市との交流を促進するため、新たに木津川市京丹後市友好都市プロジェクト推進協議会を設立し、京丹後市での宿泊費用を補助しました。



京丹後市との連携イベントのようす

市民まつり2022の開催

862万円



荒天や感染症対策などで中止となっていた市民まつりを5年ぶりに開催しました。



市民まつり2022で打ち上げられた花火

現光寺・大智寺所蔵資料の調査

589万円



平成30年度から実施していた現光寺・大智寺所蔵資料の調査を完了し、「現光寺・大智寺資料調査報告書」をまとめました。調査成果は、奈良国立博物館で開催された特別展にも活用されました。



調査のようす

基本方針5 災害などから市民を守り、安心・安全に暮らせるまちづくり

避難行動要支援者名簿の整備・登録促進

44万円



災害発生時のスムーズな安否確認等に備え、避難行動要支援者名簿・個別計画の整備や、未登録の対象者への登録促進を行いました。



要介護認定3以上の方や
重度障がいの方などが対象です。

橋りょう点検修繕

9,730万円



橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、橋りょうなどを点検し、横断歩道橋とトンネルの長寿命化修繕計画を策定しました。また、令和3年度に着手した柳原橋架替工事を完了しました。



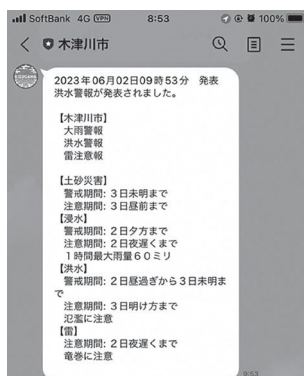
架替工事が完了した柳原橋

木津川市スマート防災普及事業

1億3,974万円



防災情報メールまたは市公式LINEアカウントの登録者に電子マネー5,000円相当を付与し、デジタルによる情報発信の推進と防災意識の向上を図りました。



災害への備えに登録を！

防災士養成講座の開催

309万円



地域住民が防災と減災の知識や技能を身につけ、地域全体の防災意識を向上させるため、防災士養成講座を開催しました。令和4年度は49人が受講されました。



防災士養成講座のようす

基本方針6 快適で住みよい生活環境と、豊かな自然に恵まれたまちづくり

JR奈良線高速化・複線化第二期事業負担金

3億6,127万円



JR奈良線高速化・複線化第二期事業に必要な土木・軌道工事・電気設備工事などに対して、費用を負担しました。令和5年3月の開業により、京都駅から木津駅までの間の複線化率は約64%になりました。



高速化・複線化を進めるJR奈良線

広域道路網の整備

2,953万円



城陽井手木津川バイパス事業が円滑に進むよう、令和2年度に開始した地籍調査業務を推進しました。



地籍調査を行った城陽井手木津川バイパス

地域内生活道路の整備（木津内田山線、木津川台駅前線）

1億1,191万円



歩行者と車両の安全な通行を確保するため、木津駅前東線と木津高校を結ぶ木津内田山線を整備しました。また、木津川台地域と近鉄木津川台駅をつなぐ横断歩道橋の整備のため、工事ヤードの確保などを行い、工事に着手しました。



工事が進む木津川台駅前線

公園施設長寿命化計画の策定

1,313万円



市が管理する都市公園の計画的な補修、更新を図るため、公園施設長寿命化計画を策定しました。



兜谷公園では、計画に基づき令和5年度に舗装工事を行います。

基本方針7 効果的・効率的な行政運営と市民に開かれたまちづくり

本庁舎外壁等改修

5,862万円



庁舎長寿命化のため令和3年度に着手した市役所本庁舎の外壁等改修工事を完了しました。



外壁等改修工事を行った本庁舎

マイナンバーカードの交付推進

7,137万円



イオンモール高の原に木津川市マイナンバーサービスセンターを設置し、マイナンバーカードの普及促進と市民サービスの向上に取り組みました。



現在、マイナンバーセンターは市役所本庁に移転しています。

新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策にかかる事業

新型コロナウイルスワクチン接種

7億5,299万円



新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、市民の生命と健康を守るため、新型コロナウイルスワクチン接種を行いました。



校外行事での感染症対策

1,772万円



バス内での密を避けるため、小中学校の校外行事のバスを増車しました。



子育て世帯生活支援特別給付金

9,100万円



新型コロナウイルス感染症の影響を受けたひとり親や住民税非課税相当の子育て世帯を支援するため、給付金を支給しました。



子ども・若者応援給付金

3億845万円



新型コロナウイルス感染症や原油価格、物価高騰等による様々な影響を受けている子育て世帯の支援のため、子ども・若者応援給付金を支給しました。



妊婦特別給付金

6,170万円



新型コロナウイルス感染症の影響による妊婦の経済的負担を軽減するため、妊婦1人につき10万円の妊婦特別給付金を支給しました。



木津川市がんばる生産者応援給付金

4,099万円



原油価格・物価高騰に直面する農業者の負担を軽減し、農業経営の安定と農業の持続発展につなげるため、給付金を支給しました。



キャッシュレスサービスを活用した地域経済活性化

1億3,102万円



新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響を受ける事業者支援と消費者負担軽減のため、対象店舗にてキャッシュレス決済を利用して買物をした方にその購入額によりポイント付与しました。



令和4年度キャンペーンのチラシ

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金

3億355万円



電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響が特に大きい低所得世帯に対し、生活や暮らしの支援のため、給付金を支給しました。



京銀アプリで 詳しくはコチラ

口座開設
来店不要で口座開設！
スマート通帳へ切替
これからはスマホが通帳！

アプリで残高照会・入出金明細もすぐわかる♪

飾らない銀行
京都銀行 木津支店 TEL0774(72)2211

これからも・いっしょ・なら・ワクワク

奈良信用金庫

ならしん 検索

当金庫のキャッシュカードで当金庫ATMをご利用の場合、ATM入出金手数料が終日無料！

木津川梅美台出張所 ☎0774-72-4411

一緒にうれしい On Your Side

みなさまのすぐとなりに京都中央信用金庫がいます。

京都中央信用金庫

木津支店 木津支店 棚倉出張所
☎ 0774(72)5151 ☎ 0774(72)5151
加茂町支店 加茂町支店 和束出張所
☎ 0774(76)2345 ☎ 0774(76)2345

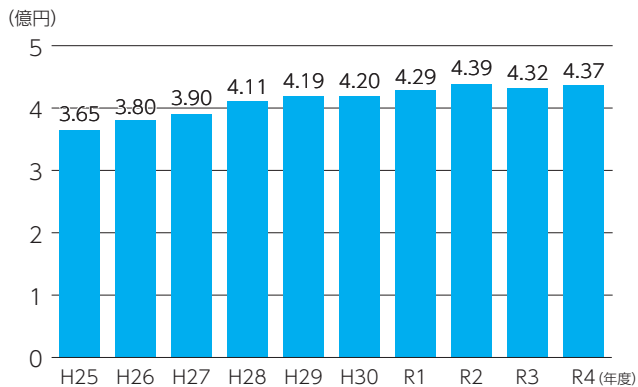
都市計画税に関する事業

●都市計画税

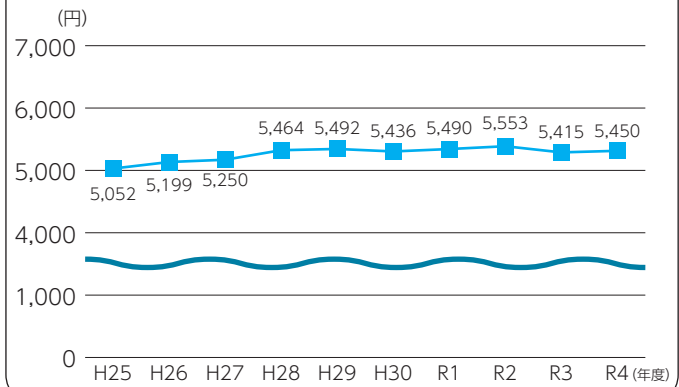
都市計画税は、市街化区域内に土地や建物を所有される方に課税される税金です。これは、市街化区域内で行われる道路や下水道のインフラ整備などに必要な費用をまかなう目的で課税しています。

税率は、上限0.3%ですが、木津川市では、0.15%としています。

都市計画税



市民1人あたりの都市計画税



※市民1人あたりの都市計画税は、税額を各年度中1月1日時点の人口で割ったものです。

●実施している都市計画事業

市民の皆さんから納めていただいた都市計画税4億3,658万円は、一般財源8億2,385万円に含め、下水道の整備や都市計画事業のために借りた借金の返済に活用しています。

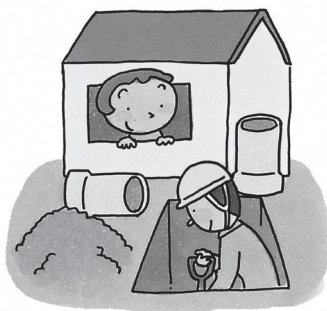
今後の都市計画事業については、都市計画マスタープランを基本として実施していきます。

(単位：万円)

事業の内訳	歳出額
公共下水道事業会計への負担金	65,619
都市計画事業に充当した市債の償還金	16,766
歳出合計	82,385

(単位：万円)

財源の内訳	歳入額
一般財源	82,385
うち都市計画税	43,658
歳入合計	82,385



下水道の整備（6億5,619万円）



借金の返済（1億6,766万円）

ナント・なら・ずっと!
NANTO 南都銀行

木津支店・山田川出張所 TEL:0774-72-0651
上粕支店（共同店舗）
加茂支店 TEL:0774-76-3411
カ・テ・モ・ル出張所 TEL:0774-71-3760

食と地域のパートナー
JA京都やましろ

木津支店 TEL:0774-72-1771
山城支店 TEL:0774-86-2276
加茂支店 TEL:0774-76-2063

2024年より、木津川市に引っ越してきます！

☆書道用墨汁や固型墨の製造販売

☆建築・工業用筆記具の製造販売

SHOSEKIDO
SINCE 1921

本社 奈良市西木辻町113
TEL (0742) 22-4256
HP: [HTTPS://WWW.SHOSEKIDO.CO.JP/](https://www.shosekido.co.jp/)



木津川市の家計簿



©木津川市

木津川市の1年間の

収入と支出を一般家庭の家計簿に例えて紹介します。
令和4年度の一般会計決算額を市民1人あたりにすると、
約42万円のお金を使ったことになります。
わが家では、給与が約27万円で、支出は約42万円でした。
そこで、親から約12万円の仕送りを受けて、さらにローン
約2万円を借り入れましたが、まだ不足する約4万円は
貯金を引き出して、やりくりしました。

(単位：円)

市民ひとりあたりの収入 (歳入)	令和4年度	令和3年度
給与 (市税、各種譲与税、交付金など)	266,528	252,877
親からの仕送り (国庫・府支出金など)	122,156	133,887
ローンの借入 (市債)	23,816	33,425
貯金からの引出し (繰入金・繰越金)	35,828	18,941
合 計	448,328	439,130

(単位：円)

市民ひとりあたりの支出 (歳出)	令和4年度	令和3年度
食費 (人件費)	63,045	62,608
医療費、学費など (扶助費)	91,587	105,668
光熱水費、日用品費 (物件費)	64,411	60,319
子どもへの仕送り (繰出金)	27,937	27,877
家の修繕・増改築費 (維持補修費、普通建設事業費、災害復旧事業費)	48,101	49,518
ローンの返済 (公債費)	40,926	40,869
町内会費、サークル活動など (補助費等)	74,632	68,566
貯金・投資 (積立金、投資及び出資金)	12,790	5,313
合 計	423,429	420,738

令和5年1月1日現在の木津川市全人口 80,109人
令和4年1月1日現在の木津川市全人口 79,708人

収支のバランスを見て、
私たちの住むまちを
良くするために、
必要なことにお金を使う
ことが大切です。



©木津川市

※金額は、令和4年度と令和3年度の決算額を各年度
中1月1日時点の人口で割ったものです。

令和4年度木津川市決算のあらまし

発 行 令和5年12月 木津川市役所総務部財政課
電話番号 0774-72-0501(代表)
0774-75-1202(直通)
E-mail zaisei@city.kizugawa.lg.jp

工場の中でレタスを育ててみませんか？

製造スタッフを募集しています！

レタスを育てたり、収穫した後の包装
や梱包作業をお任せいたします

募集時間帯

①8:30～17:30
(1時間休憩)
②8:30～14:00
③13:00～18:30

SPREAD

株式会社スプレッド
テクノファームけいはんな
木津川市木津川台9-5-5
TEL：0774-71-8800

がん宣告の不安からご家族を守ります！

最先端のがん免疫治療が誰でも受けられる新制度の登場です。

「未来型健康診断」では全てのがんをステージ0で早期発見。
働き盛りのご家庭を徹底的にがんから守ります。



Imprex

木津川市で誕生した「インスレックス」は患者目線の医療を実現します。
がん、認知症、脊椎損傷などの難病治療の真実をWebやYoutubeで発信！



木津川市民対象
期間限定でご案内中



Aladdin System